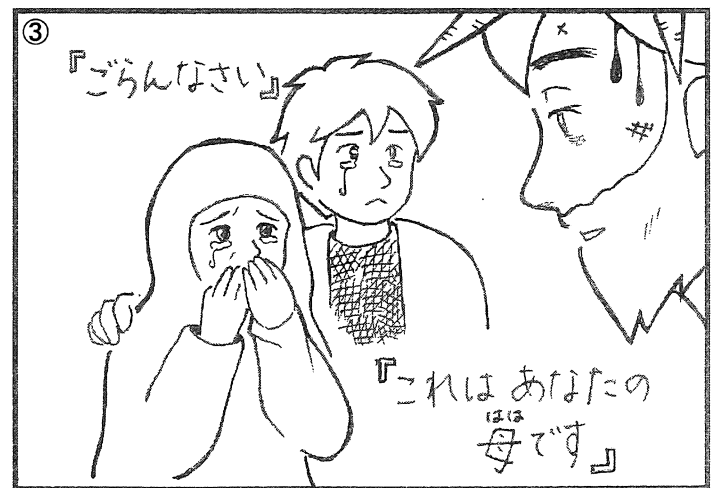
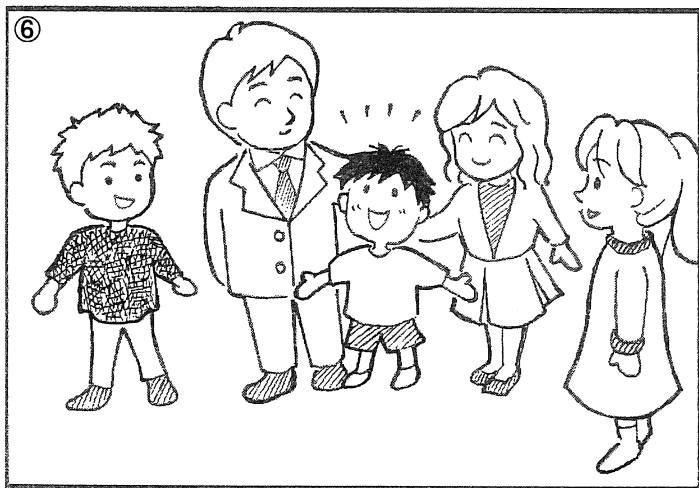
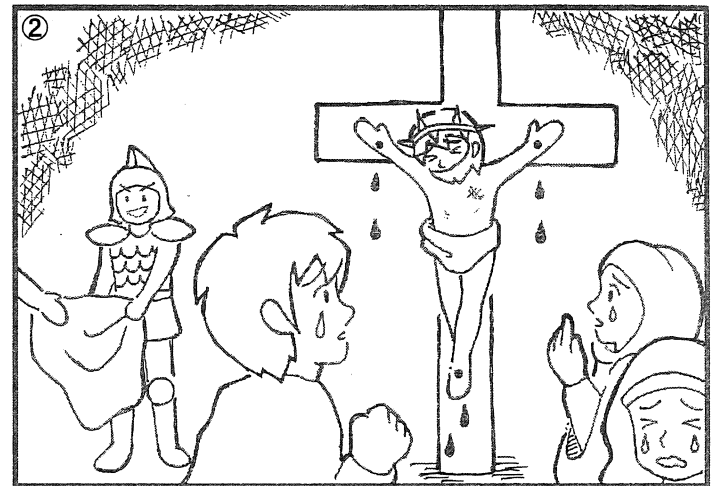
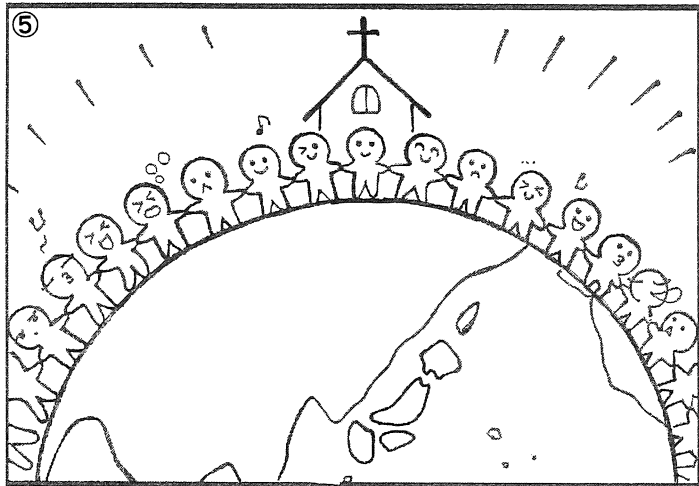
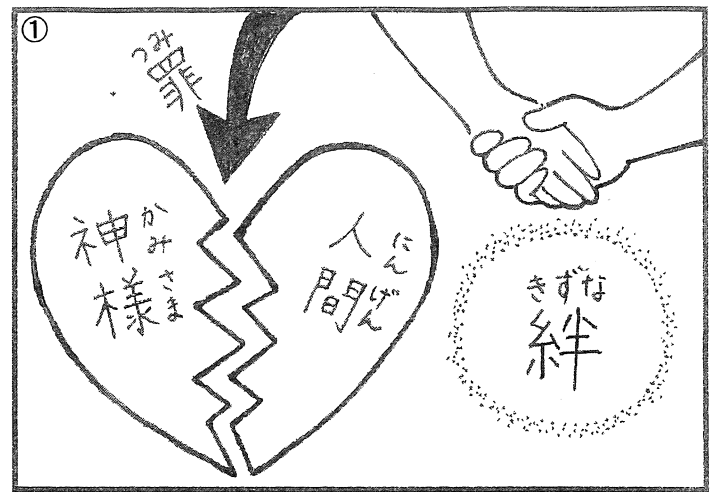
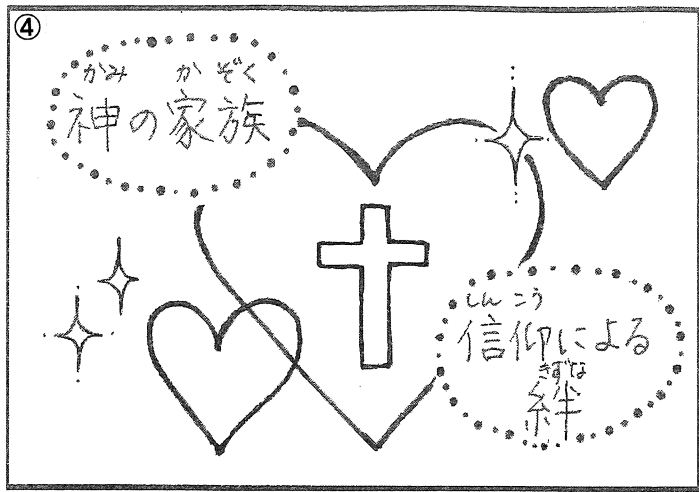


4月6日 「イエス様によって、勇気百倍！」 ヨハネ16・29～33

1. 自分が応援しているチームの勝利は嬉しい！すでに世に勝っているイエス様は、本当の勝利を与えてくれる。
2. 最後の晩餐にて。恐れる弟子たちに、イエス様は「勇気を出しなさい」と言われた。
3. この世ではなやみがあるが、イエス様は平安を下さる。イエス様に頼るなら、勇気を下さる。
4. 「世」とは、私たちを神様から引き離す誘惑のこと。しかしイエス様は、「わたしはすでに世に勝っていると」言われた。
5. イエス様の十字架と復活の勝利は、完全な勝利である。
6. イエス様に「助けて！」と祈ろう。イエス様は必ず勇気と勝利を与えて下さる。

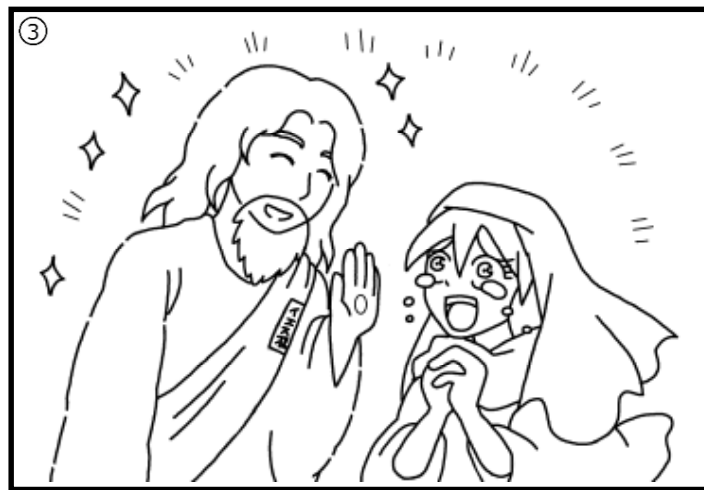
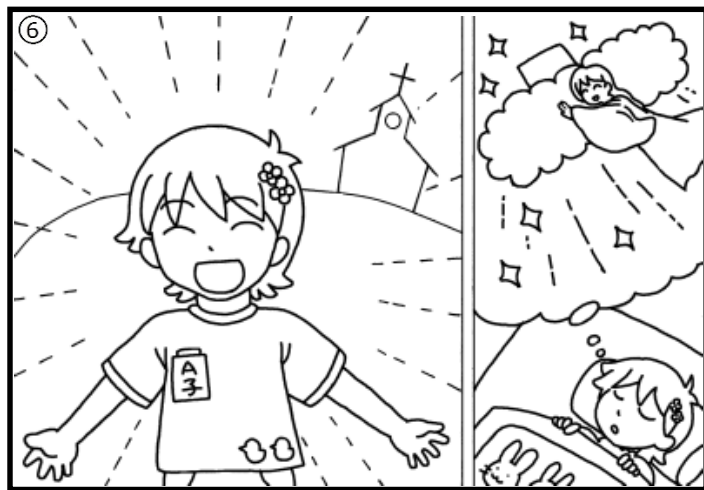
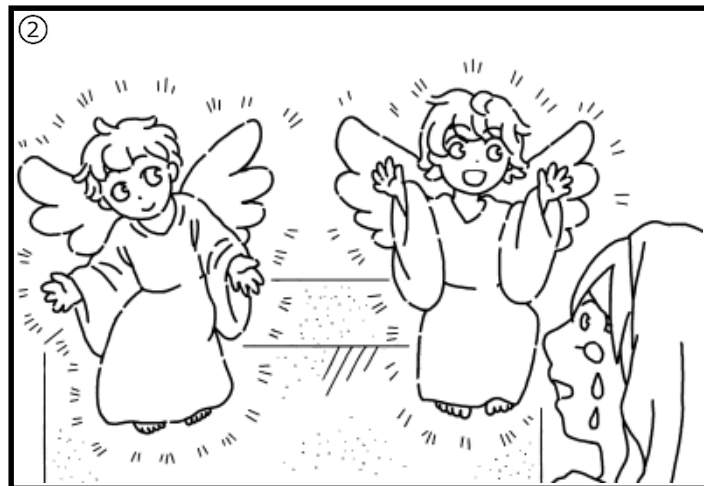
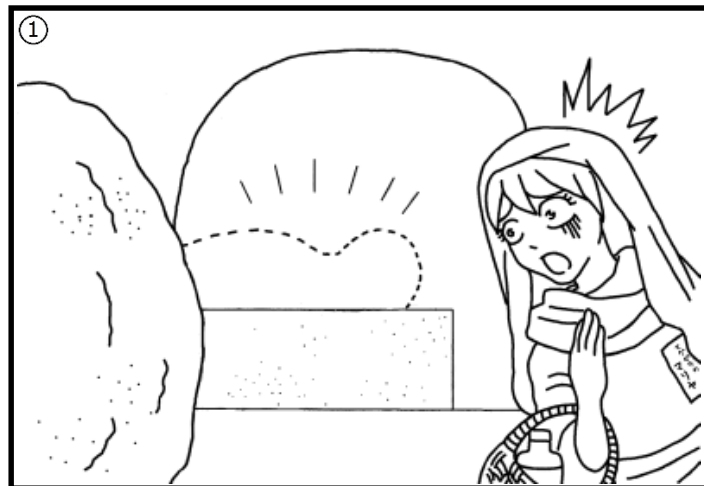
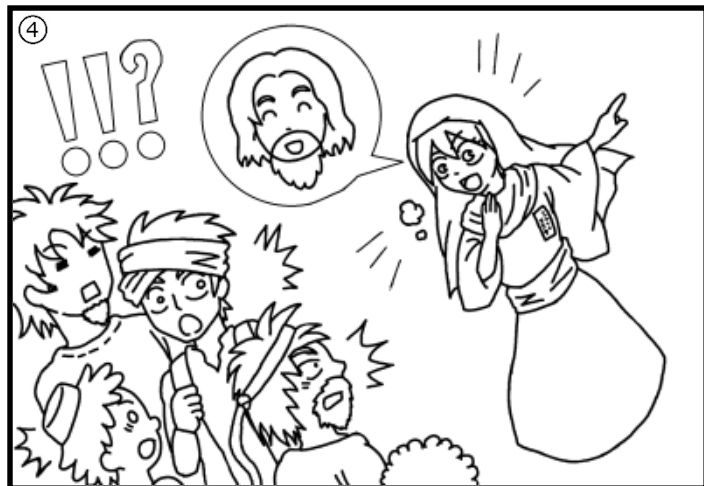
※「各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月13日 「十字架による新しい絆」 ヨハネ19・23～30

1. 絆という言葉を知っているだろうか。本来、神様と人とは愛の絆で結ばれていたが、人の罪が台無しにした。
2. 十字架につけられ、苦しみの中にあるイエス様。十字架のそばにいる人々。
3. 母マリヤと、弟子のヨハネに声を掛けられるイエス様。
4. 神の家族が始まった。イエス様によって、信仰による新しい絆がつけられた。
5. 教会の仲間、日本のクリスチャン、世界のクリスチャンはみんな神の家族。
6. 神様と神の家族に感謝する治君。

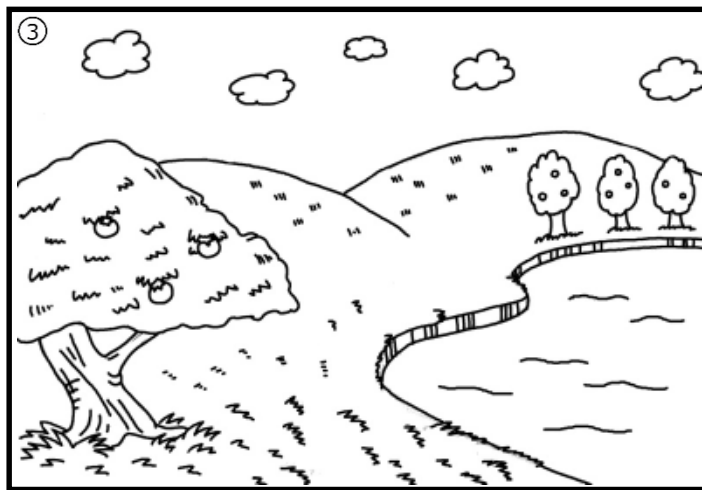
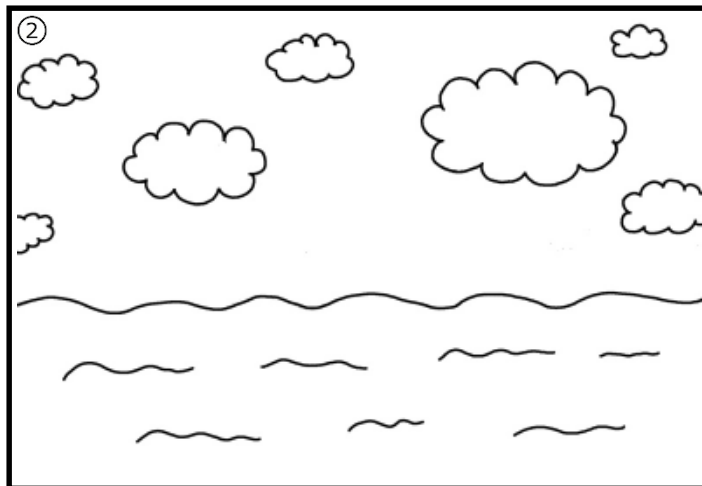
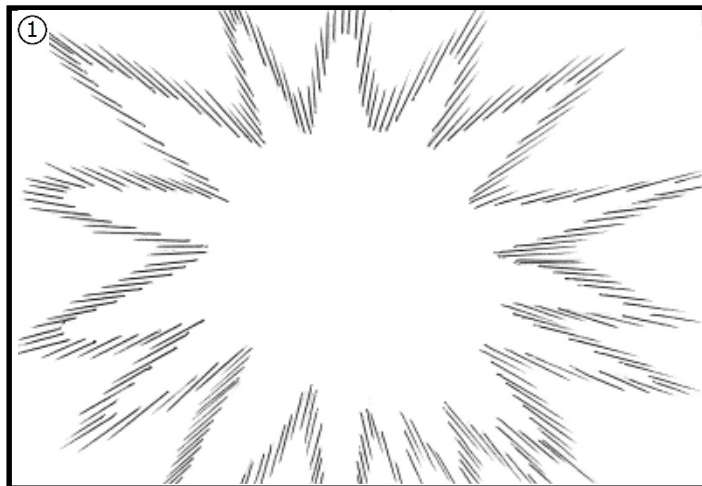
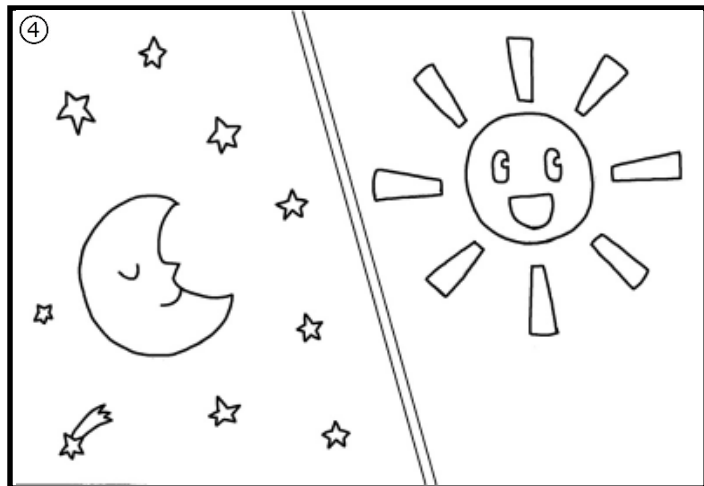
※「各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



4月20日 復活の主との出会い ヨハネ20・11～18

1. マグダラのマリヤがお墓に行くと、石が取り除けられてあり、中は空っぽ。
2. 悲しくて泣いてしまうマリヤに、白い衣を着た二人の天使が話しかける。
3. イエス様に声をかけられ、2度目でイエス様とわかり大喜びするマリヤ。
4. イエス様が伝えるように言われたことを、すぐ弟子たちに伝えた。
5. 九歳の時にお母さんが病気で死んでしまった A 子さん、毎日泣いてばかり。
6. 夢でお母さんがうれしそうに天国に昇っていくのを見て、教会学校に通い始め、希望が与えられる。

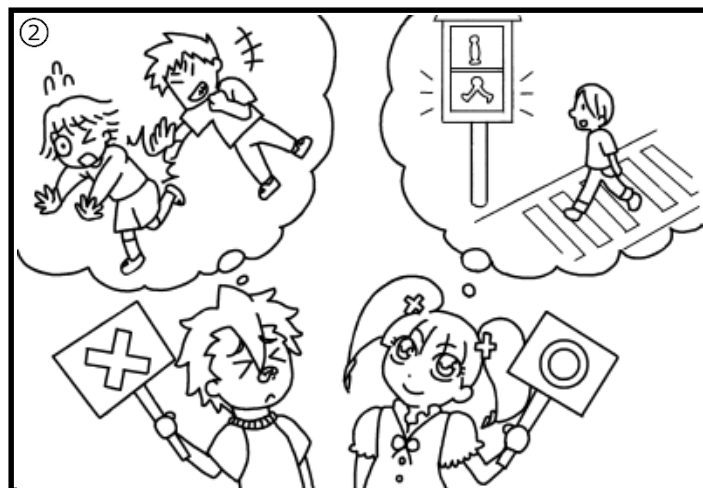
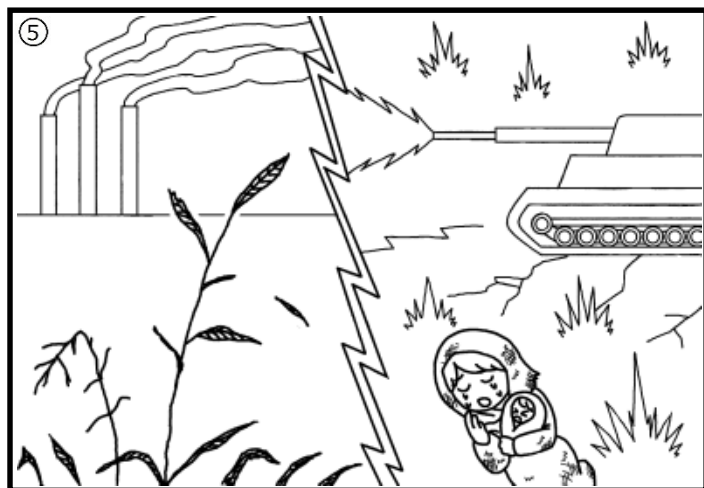
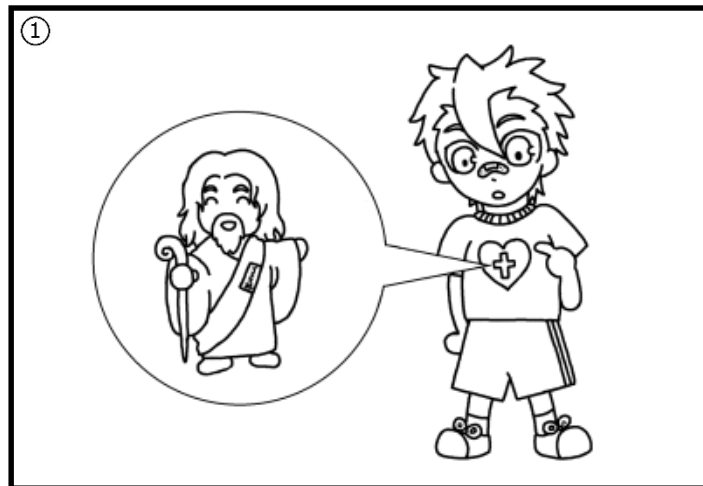
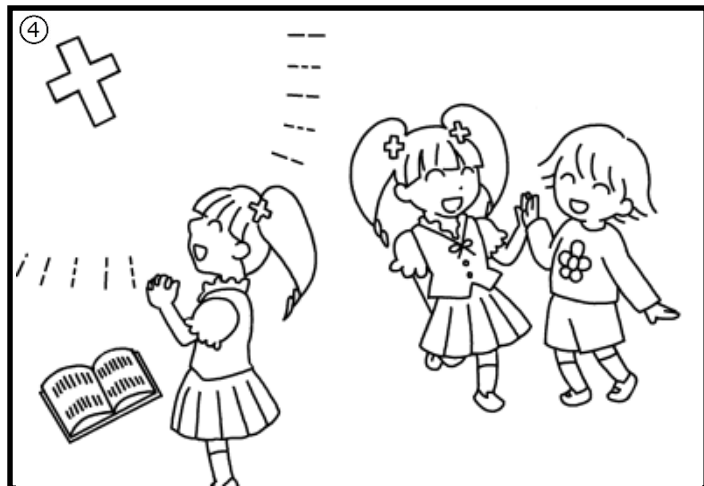
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



4月27日 すごいっ！神様が全てを造られたんだ！ 創世記 1・1～31

1. 1日目。「光あれ」と、そのようになった。
2. 2日目。「水は上下に分かれ、空と海になれ」と、そのようになった。
3. 3日目。「かわいた地があらわれよ」、「陸に草木が生えよ」と、そのようになった。
4. 4日目。「昼は太陽、夜は月や星が地を照らせ」と、そのようになった。
5. 5日目。「海には魚たち、空には鳥たちが満ちよ」と、そのようになった。
6. 6日目。「あらゆる動物が地に満ちよ」、「人間を造ろう」と、そのようになった。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



5月4日 えっ？神さまの「かたち」に？ 創世記1・26～31

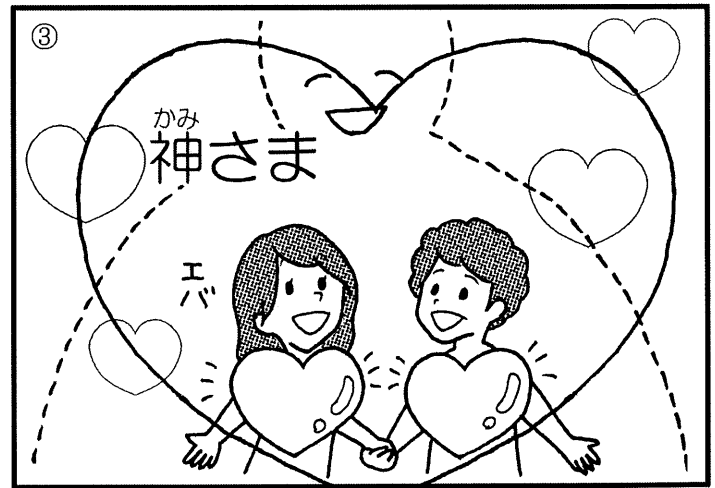
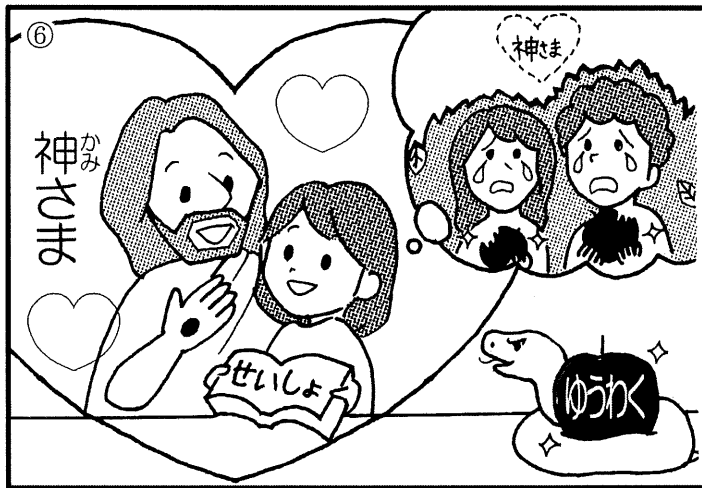
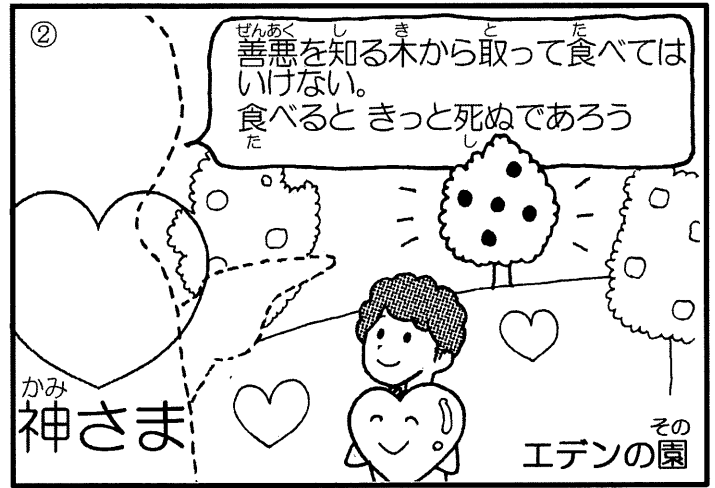
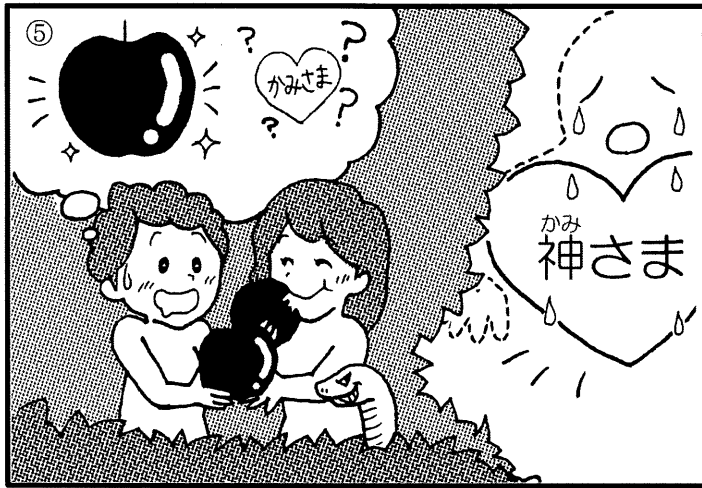
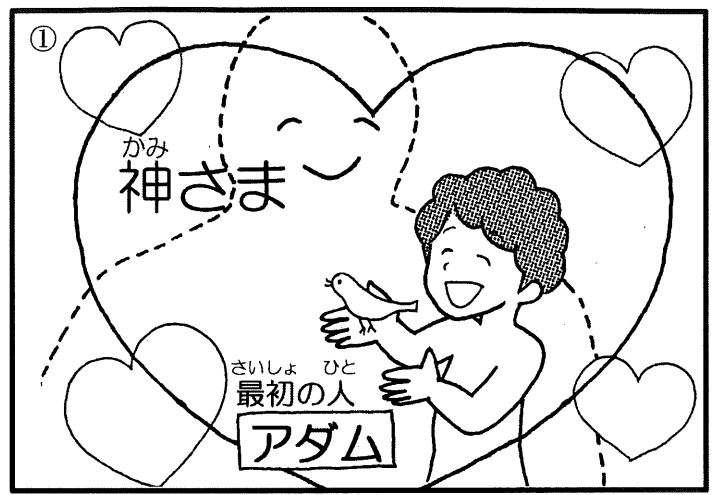
1. 人間の「なかみ」が、神様に似せて造られたのです。
2. きよく正しい愛の神様に似せて造られたから私たちは「善いこと、悪いこと」がわかるのです。
3. 自由に自分で考え、やりたいことを選ぶように造られたのです。
4. 神さまや人と心を通わせ、愛し合うことでこそ、生きていけるように造られているのです。
5. 世界中のあちらこちらで、美しい自然がこわされたり、人間同士が争ったりしてきました。
6. 神様を愛し、神様が造られた自然や人々を愛し、神様と共に生きましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を 200%拡大し、更に 141%拡大する。A3サイズは 200%拡大し、更に 200%拡大。



5月11日 両親に従いましょう（母の日） エペソ6・1～4

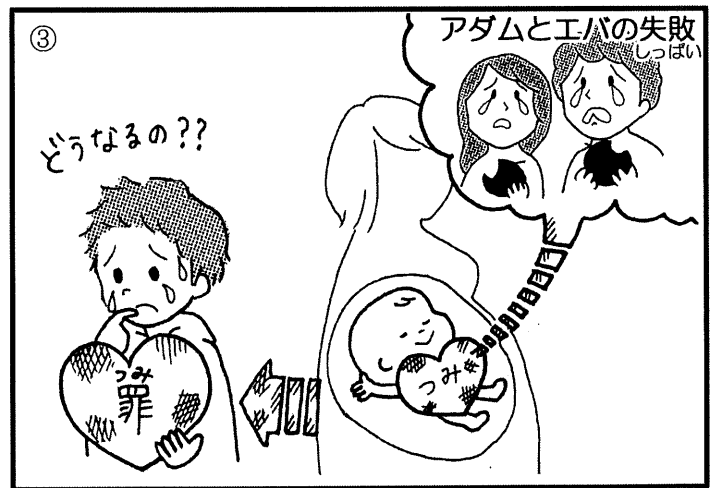
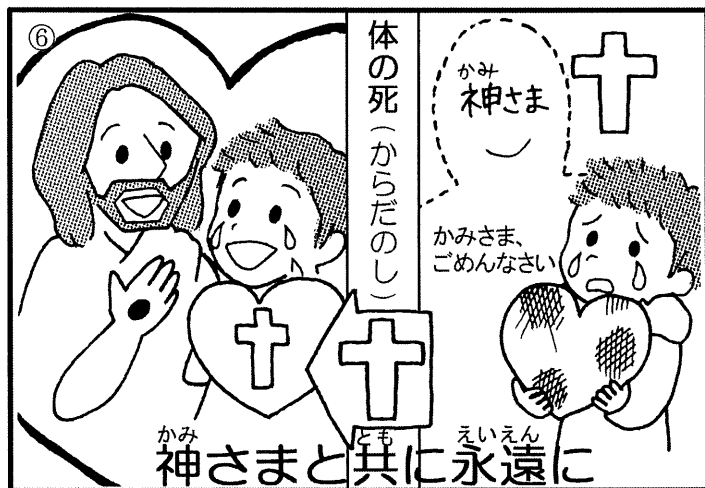
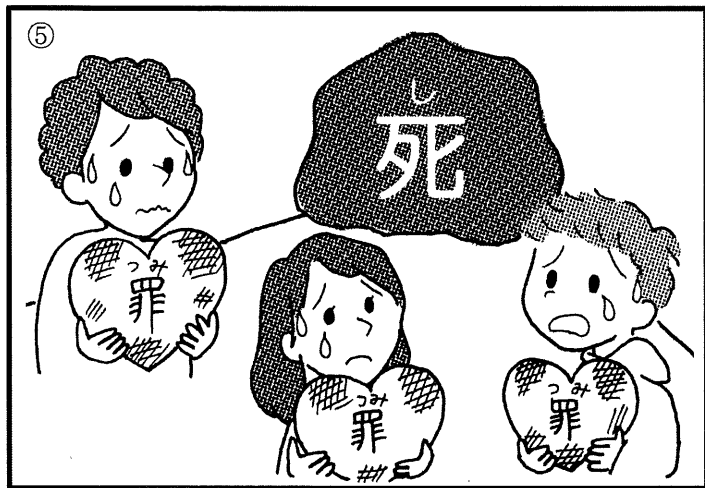
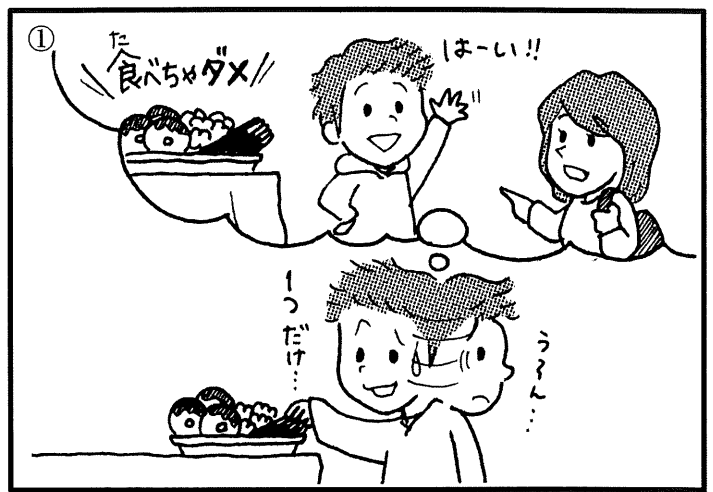
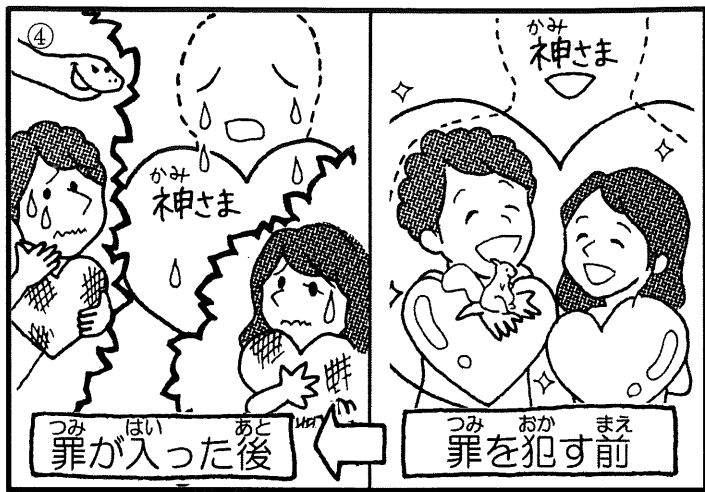
1. 母の日は今から百年ほど前、アメリカのヴァージニア州で起こった出来事がきっかけとなり、全世界へと広まりました。
2. 聖書には「何事についても両親に従いなさい。これが主に喜ばれることである」と教えられています。
3. 人間にはわかっていてもやめられない、わがままな心、すなおに従えない罪の心がありますが、イエス様の十字架で罪ゆるされ、主に喜ばれる歩みをするなら、幸せいっばいの日々を過ごすことができるのです。
4. 神様はたとえどんな両親であっても、「主にあって」敬いなさいと命じられています。
5. Sさんのお父さんは、お酒を飲むとお母さん暴力をふるう人でした。ある日、耐えられなくなったお母さんは家を出て行ってしまいました。Sさんは悩みつつ、生きていました。
6. Sさんはこれまでの人生があったからこそ、イエス様を知ることができたことを思い、奥さんと共にお母さんを訪ねて行きました。主にあってお母さんに感謝することができるようになったのです。



5月18日「恐ろしい罪」 創世記 2・15～17 3・1～7

1. 最初の人、アダム。
2. 神様はアダムに、一つの命令をされた。
3. エバが与えられ、アダムはエバと一緒に神様と親しくしていた。
4. エバは、へびの言葉にだまされて、神様に疑いを持ってしまった。
5. アダムとエバは、二人で罪を犯し、神様から遠ざかってしまった。
6. どうしてアダムとエバが失敗したのかを知り、神様の言葉をよく聞き、信じましょう。

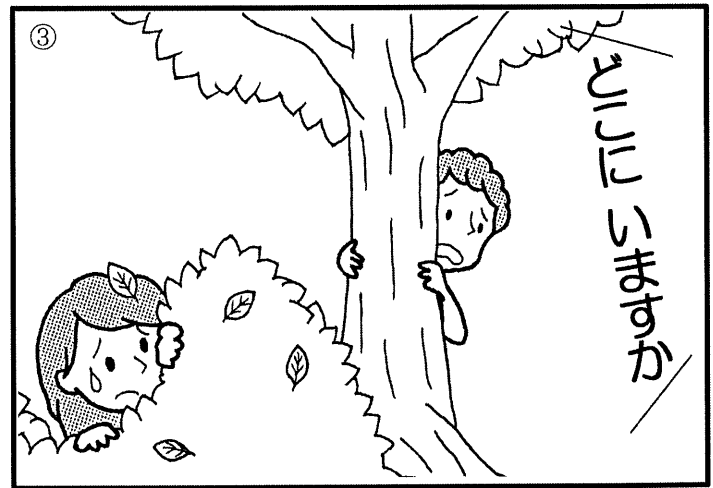
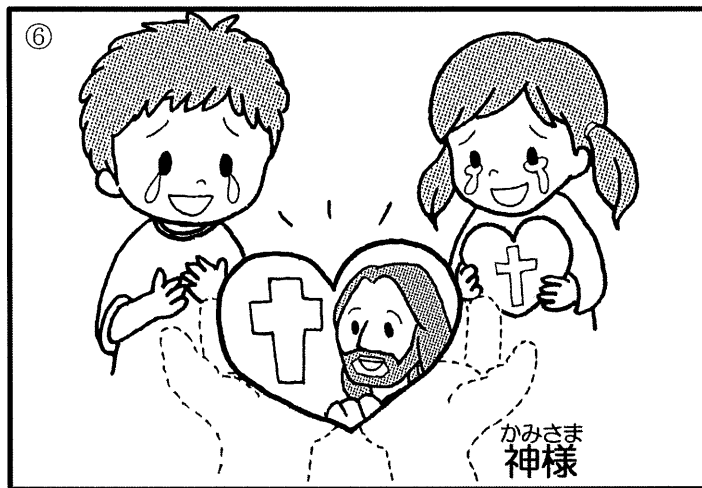
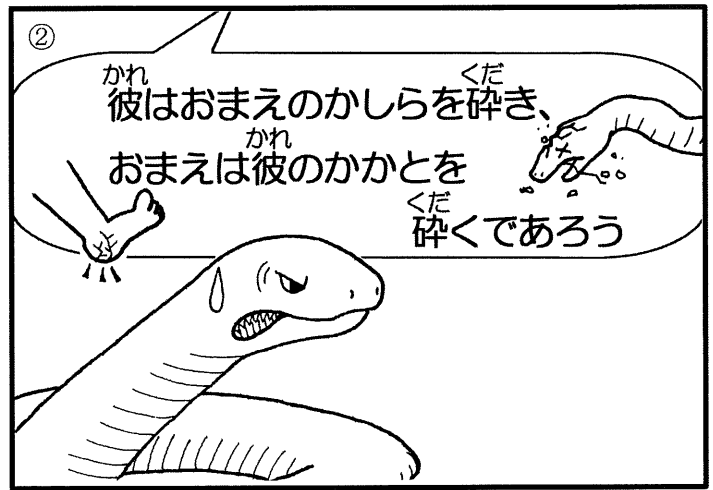
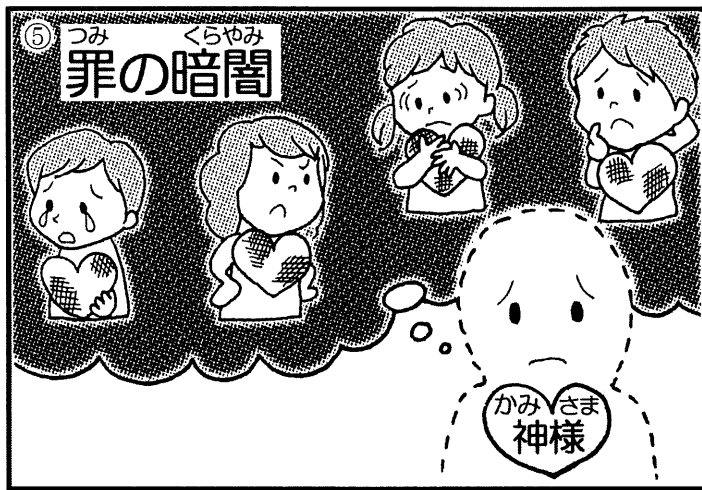
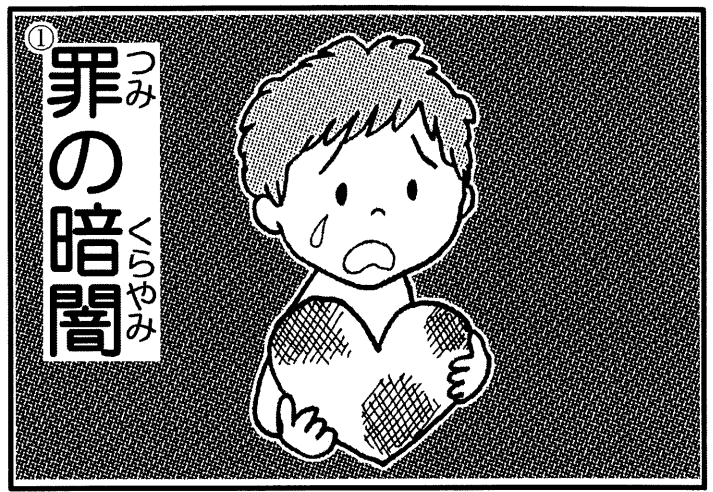
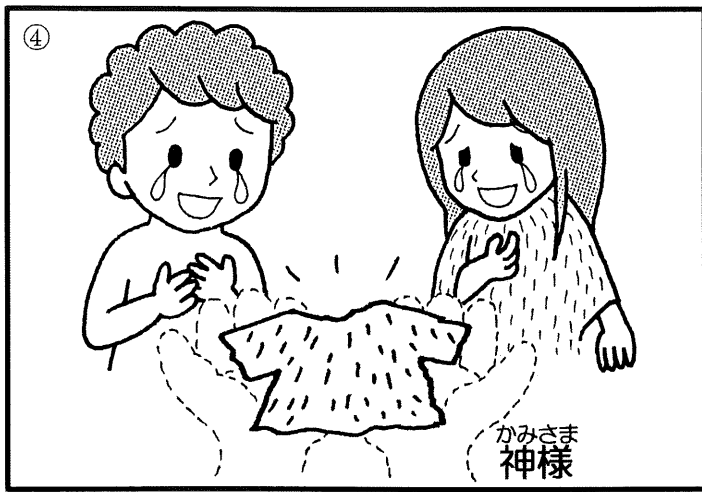
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



5月25日「心を点検しよう！」創世記 3・6～19 ローマ 6・23

1. 俊介くんは、食べてはダメと言われていたのに、お菓子を食べてしまった。
2. アダムとエバの失敗。へびに誘惑されて、神様の言葉を疑ってしまった。
3. アダムとエバの失敗によって、私たちは生まれた時から、心に罪がある。どうなるの？
4. 罪を犯す前は、神様と仲良く、ありのままの姿だった。
罪が入ってから、神様が怖くなり、隠れるようになった。
5. 罪を犯すと死をもらう。「罪の支払う報酬は死である」。
6. 自分の罪を認めて悔い改める人は、神様とともに永遠に生きる人。

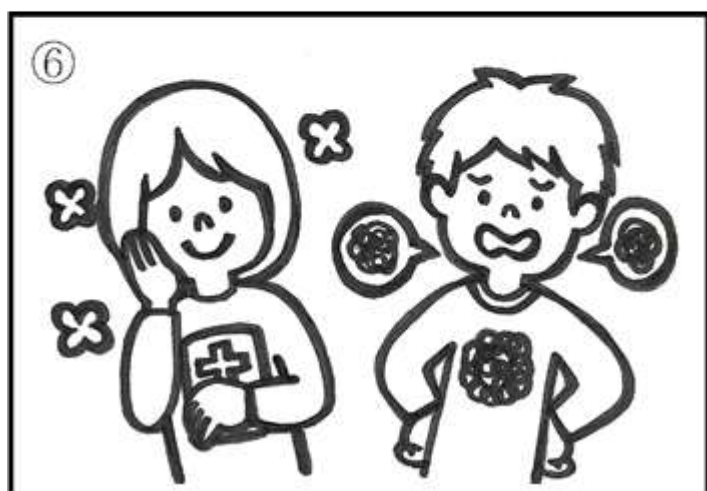
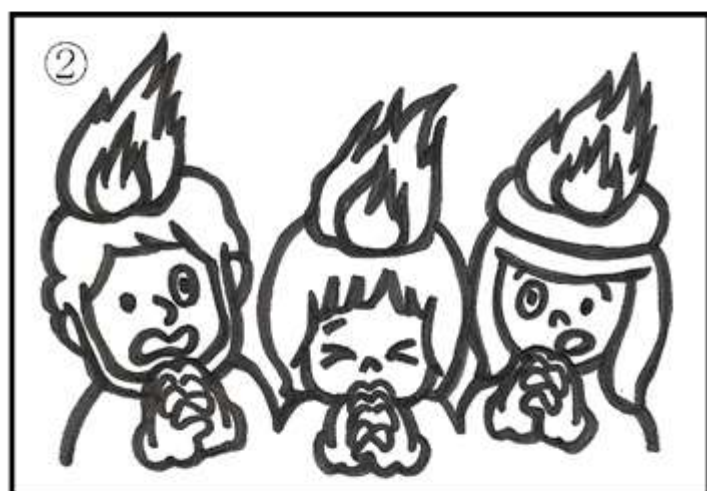
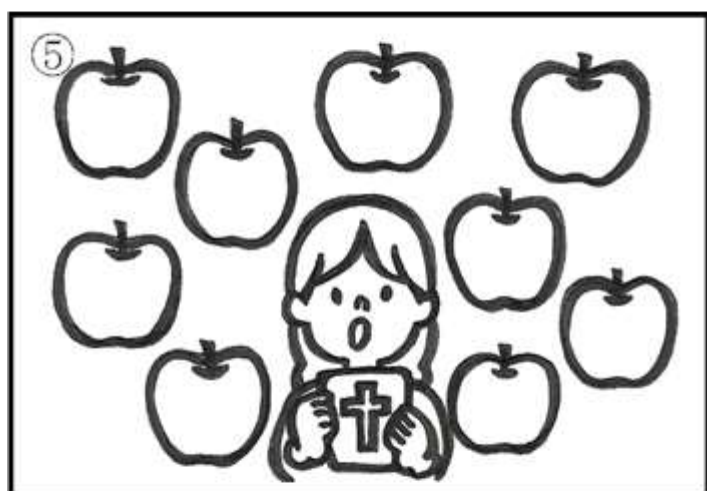
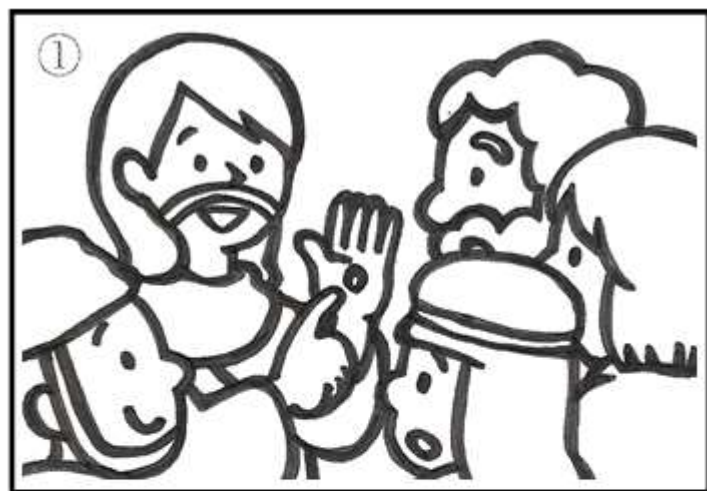
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月1日「イエスさまに救って頂こう！」創世記 3・14～24

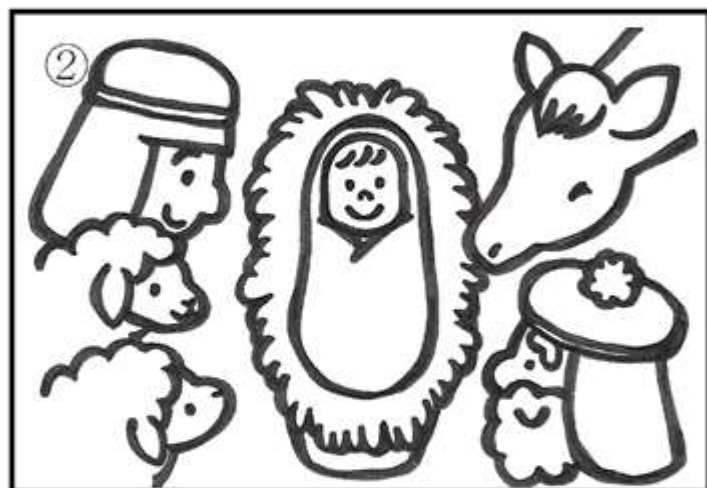
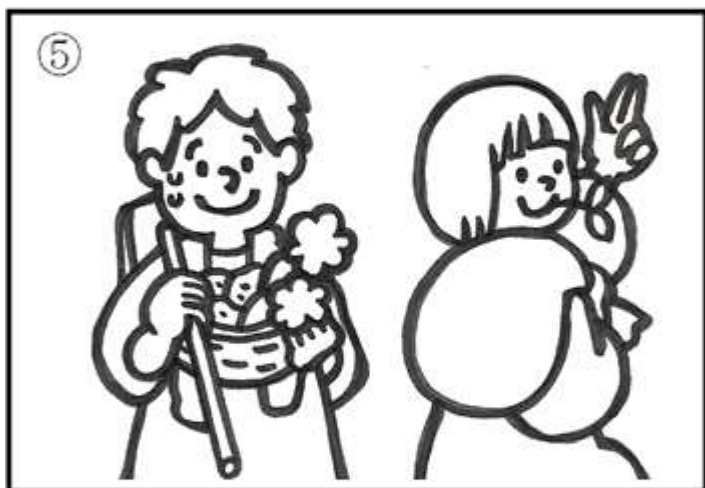
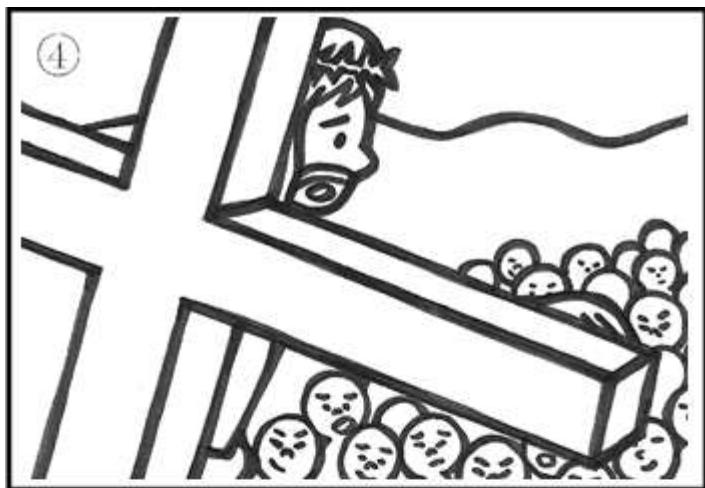
1. 私たちは罪人となり、罪の暗闇に閉じ込められてしまった。
2. 神様は、悪魔を必ず滅ぼされることを約束された。
3. 神様は、裏切って逃げ隠れするアダムとエバを、捜された。
4. 神様は、アダムとエバに皮の着物を与えられた。
5. 神様は、私たちを愛され、罪の暗闇から早く救われて欲しいと願っている。
6. 神様は、私たちを救うためにイエス様を与えてくださった。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



6月8日 ペンテコステ・花の日 ガラテヤ5・16～26

1. イエス様は十字架にかかって死んだ後、40 日間にわたって弟子たちに姿を見せてくださいました。
2. 弟子たちがイエス様の約束を信じて祈っていると、天から舌の形のような火が降ってきて、弟子たちひとりひとりの上にとどまりました。
3. 悪魔は、私たちがわがままな心を起こすように働きかけ、神様から離れさせようとします。
4. 聖霊が心の内に住んでくださるなら、悪い思いを追い出して、良いことをする力を与えてくださいます。
5. 御霊が助けて下されると良い実を实らせることができますのです。すばらしい御霊の実を結ぶものとなりましょう。
6. 「あの人なんか嫌い」と心の中で思っていると、その人の悪口を言ったり、意地悪をしてしまいます。毎日、神様を信じて従って歩む子どもは、聖霊に助けられて良い実をいっぱいつけることができますよ。



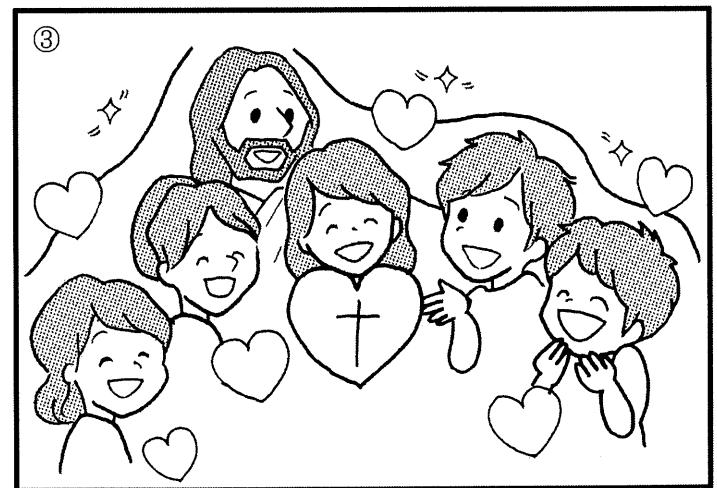
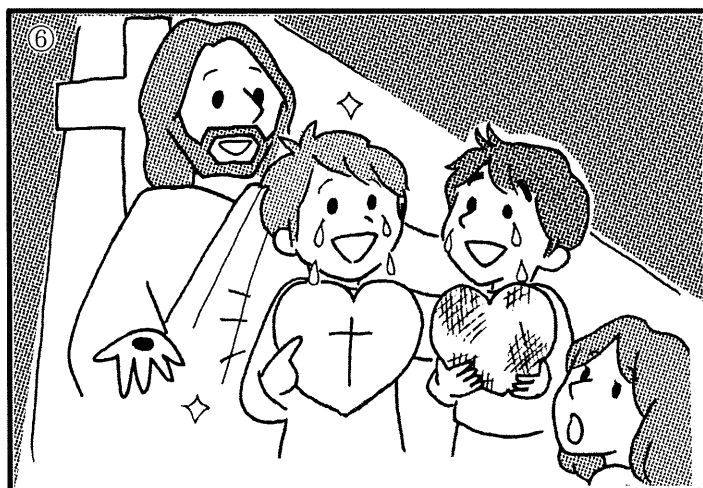
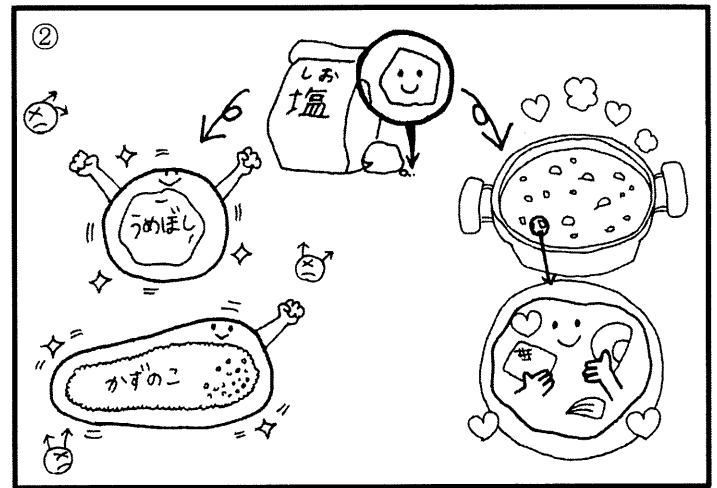
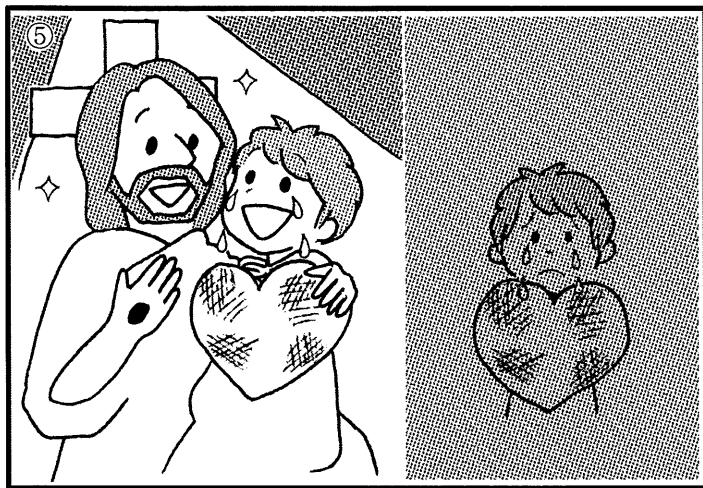
6月15日 天のお父様はどんなお方？ マタイ5・43～48

1. 天のお父様は、悪い者にも良い者にも太陽をのぼらせ、雨を降らせてくださいます。私たちはイエス様を通して天のお父様をもっとはっきり知ることができます。
2. 馬小屋で誕生されたイエス様は、どんな人でも近づくことができる神様の愛のあらわれです。
3. 貧しい生活の苦しさや悩みを経験し、人としての悲しみや痛みのわかるかたでした。また、孤独な人、病気に苦しむ人に寄り添って食事する暇も、寝る暇もないほど働かれました。
4. 最後には、十字架にかけられ殺されましたが、自分を十字架につけた人々を前に祈られました。そして、人間の罪のために、身代わりとなって死んでくださいました。
5. ある財産家のところに、二人の息子がいました。兄は真面目に働く人でしたが、弟はお父さんにもらった遺産をお金にして町へ出かけて行きました。
6. 身も心もボロボロになった息子が帰ると、お父さんはよく帰ってきたと言って、優しく迎え入れてくれました。



6月22日 ホンマモノの幸せとは? マタイ5・1~12

1. イエス様は山に登って弟子たちにお話をされました。病気の人や多くの悩みに苦しんでいる人たちを次々、癒してくれるというイエス様の噂を聞いて大勢の人がイエス様のもとに押し寄せてきます。
2. 人々の関心事は癒しのみで、神の御国の福音には聞く耳を持ちません。弟子たちも「おれたちは有名人イエス様の弟子なんだぞ!」という、人気や名誉に有頂天になっています。
3. イエス様は「心の貧しい人」「悲しんでいる人」みなさいわいだと語られました。イエス様の教えてくださる幸せとはどんなものでしょう。
4. 神様は、自分の力ではどうしようもないとわかって「神様、助けてください」とお願いする人に知らんぷりをされません。必ず祈りに答えて、慰め励ましてくださるのです。
5. ヘレン・ケラーは、赤ちゃんの時に重い病気にかかり、両親に甘やかされてそだちました。気に入らないことがあるとすぐに癇癪(かんしゃく)を起こして物を投げつけたりするのです。
6. ヘレンは神様に従う時、本当の幸福があることがわかり、生涯をかけてその幸せを多くの人にあかししました。



6月29日「地の塩、世の光とされた恵み」 マタイ 5・13～16

1. イエス様は、弟子たちに「あなたがたは地の塩です」とおっしゃった。
2. 塩は、溶けて料理を引き立たせる。そして、物を腐ることから守る効果がある。
3. 周りの人たちの中に溶け込み、地の塩になる女の子。
4. イエス様は、「あなたがたは世の光です」とおっしゃった。光の役割。
5. 光は、私たちの心にも必要。救いへと導くイエス様と、救われた男の子。
6. 光であるイエス様を心に迎えると、人々に希望と救いを指し示す、永遠の光を持って歩むことができる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。